

しなののうた

行在所の茶席に在れば自ずから真つ新なりて頭冴えゆく



杉田小百合

しなののうた

鎮もれるライトアップの善光寺

莊嚴なれば浄土の浮かぶ

杉田小百合



しなののうた

境内に読経の声が極まれり導かれゆく忘我の境に



杉田小百合

しなののうた

黙々と参道くだる帰り道朧な月とともに歩めり

杉田小百合



しなののうた

善光寺に明治天皇名付けたる沈香亭の水仙香る



杉田小百合